

膠州灣の割譲

近頃の電報に據れば清國は獨逸の要求に應じて遂に膠州灣を割譲したりと云ふ極東の風雲は是れよりいよいよ急ならんか抑も支那人が宣教師を殺したるは亂暴に相違なければ斯の如きは珍らからぬ間違にして大抵數萬圓の償金を出して事済みとするの例なるに然るに今回限り併せて土地の割譲を迫るとは如何にも奇矯な事にして他の要求は兎も角も此一事だけは断じて譲渡せざる可らず蓋し謂れもなく其領土を割くは既に亡國を證するものなればなり或は此際強硬主義に出づれば遂に國交の破裂を見るに至るやも知る可らざるも情國に於ては決して恐るゝに足らず獨逸如何に強大なりと云ふも萬里の波濤を超えて支那帝國を征服するに足るだけの軍隊を送るは容易に非ず且つ一旦戦端を開くに至れば諸國は嚴正中立を守る可きは明白にして獨逸は未だ東洋に根據地なし食料石炭を始めとして一切の軍需を何れの地に仰がんとするも海陸軍共に離分困難するもならん或は露國が加勢す可しとの心配もあらんかなれば他國の争に乘じて露に漁夫の利を占むるは露國の懐手腹にしていよいよの場合に自から兵を出して獨逸に助力す可きや否や疑なき能はず又獨逸は東洋政權に於て露國と提携するものなれば東洋事件に露の政略を援けたるは一其國民の中には不義に思ふ者少からざるもなれば況して宿怨ある獨逸の爲めに干戈を動すに於ては必ず物議を生ずるとならん假令は又三國が力を合せて支那に臨むとせしめば露國は露國なりとのみならず斯の場合に至れば露國の地勢上支那の爲めに便利なる事情を生ずるやも知る可らず兎も角も思ひ切て抵抗を試みたる方、支那の爲めに得策なりならんと思へば既に譲りたる以上は最良の政方なしとして彼の諸國は如何なる態度に處す可きかと云ふに膠州の割譲は即ち支那分割の端緒にして既に其端を開けば各國共に黙視せざるは明白なり中にも英國の進退如何は最も注目す可き所にして若しも獨逸の舉を黙認すると共に他の方面に於て自から其分前を取るの方針に出づれば露も同じ筆法を以て清廷に迫り露國も亦要求する所ある可きは勿論にして支那帝國は即ち第二の波瀾を爲る可し然れども英國にして若しも露國の反對に立ち膠州より獨逸を追ひ膠州より露國を引くんとすれば露國とて虎の勢に便に手を引く能はずして此に大衝突を生ずるやも知る可らず而して今英國の事情を察するに印度の反亂尙ほ盛にして征服容易ならずと云へば若しも膠に乘じて其背後より襲はるゝもあらば或は大なる苦痛を感ずるも亦ある可し且つ埃及に於ても兵馬の事あり極東の多事なればして事起すに於ては是れまた多少の困難を免れざる可しと雖も支那の存亡は英國の最も利害を關する所にして其輸入貿易一億七千萬圓の内英國及び露國よりするものも一億三千萬圓に達するもの一

すれば三國を厭するも難からず況んや日本は事々英國と利害を同するものにして自然の同盟國と云ふも不可なきに於てをや其眞意の存する所は未だ明白ならずれども倫敦に於て屢々日英同盟の説を聞くのみならず其東洋艦隊の舉動を見るに或は互文の邊に出沒し又は旅順口に入るなど露國に對して反對の意を示すものも如くなれば日英同盟して朝鮮より撤兵せんものと露國に求めたりと云ふが如きは固より一片の風説に過ぎずして信を置くに足らざるも亦以て事情を察するに足る可し兎に角に膠州灣の割譲は既に支那分割の端を開きしものなり日本及び英國は共に其分前を取らんと欲するか將た遼東の例に倣ひ東洋の平和に害ありとて露國に對して異議を容れんか今は何れにか決心す可きの時にして我輩は只管その進退如何に注目するものなり

新内閣組織の顛末(下)

伊藤侯と元老の關係 是れ亦内閣組織の上にて伊藤侯の考せざるべからざる問題なり明治十四年以來度々の内閣更迭に主動力たる山縣、西園、黒田、井上、齋藤侯等の如き平素は互に親友の交なれども一旦此等諸侯の口よりして時の當局者に對する非難の聲を起しに至れば假令外部の攻撃なきも内部より激刺を生じて忽ち更迭を促すも毎々の例にて内閣の如き幸にして諸元老の容諒なくして其退の觀念は少なかりしも隠然松方内閣に對する不平は唯裏に公言ふもせされ種々の事情に關して次第に其氣焰を増したるは誠ふべからざる事實なり此一舉にても前内閣は苦痛を感したるならんに於て加へて内部の紛亂と外部の總攻撃とを以てしたれば其士崩瓦解は寧ろ當然なりと雖も賣めて元老丈の同意贊助にてありたらんには内閣の改造も望みなきに非ず又總選事までの維持も出来たらんに彼の如き末路を見るに至りたるは全く諸元老の愛想を盡かしたるに依ると云ふも不可なし然るに伊藤侯は現内閣を組織するに就て進歩黨の援助なきのみか自由黨も組織前には談判不調に歸したる程なれば最早國民協會へ渡りを着くるまでもなく政黨には一切無關係と爲り眞の九條にて唯誠意誠心内治外交を双肩に擔ひ以て國民一般の眞情に訴ふるの外なしと決心したるに萬一元老間に異論の生ずるあらば或しや政府内部は一心同體となりて苦樂を共にするものと雖も政黨の攻撃と元老の異論と相須て又も内閣の更迭を速くする可き眞あると同時に海軍、大藏二大臣を就職せしむるに就ても内部は兎も角も世世對して相當の言前を遺くるの必要あるのみならず他に大方針を定むべき一要件ありて兼て元老の協賛を得置くの必要ありたれば總て夫等の必要を充たし新内閣の地盤を固むる爲め八日午後を以て伊藤侯は官中に参内し御前會議を奏請するに至れり當時沼津に關隊せる西園、大山兩侯へは其翌日岩倉侯御内命を仰んで下向し以て十日の御前會議となり茲に以上の諸要件は悉く伊藤侯の御手取り着落を告げたり

議員の役割

右にて是も國體を成たる海軍、大藏の二大臣も決定し其以前に既に内定したる西園の外務、松子の陸軍

等の如きは別に評議を要せざれども内務は政黨組織の餘地を存するが爲め總選舉を終るまで伊藤侯兼任す可しとの説あり其他司法、文部、農商務、逓信の如きは伊藤侯が閣員に加へんと胸算せる人物中に就て其平素の行為より推せば知識と手腕に於て或は他の後俊に譲らざる者もある可しと雖も中には徳義と名望に於て是るかに他の後俊に劣るものある等の情は侯をして椅子分配に考案を凝らしめたる者なる可く伊藤侯の如き何か目的ありて一時逓信を希望したる様子なれば其所望は採用せられざりし斯くて十日の御前會議前後より引續き十一日の伊藤侯参内まで各員の役割は變りて終りに現地位に決し十一日決定の案を上奏して御裁可を得たれば十二日を以て各大臣の親任式を行はせられたる次第なり

之を要するに

現内閣の組織に就ては前述に於て行政機關の障礙となるべきものには大體當つて見、政黨に於ては充分の効を奏せざりし他の方面に於ては全きを待たる都合なり換言すれば内に友を得て外に友を失ひたるの觀あり然れども去る十三日に於ける自由黨前代議士總會の決議に據れば外にも亦友なきに非ざるが如し況んや國民協會亦敢て反對せずと云ふに於てを兎に角臨時總選舉後に非ざれば現内閣が議院に於て多數を制し得るや否や其邊は尙ほ豫測し難しと云ふ

財政計畫と海關稅

大藏省が三十一年度に經費したる十箇年度間歳入歳出概計に依るに地租及び酒稅を豫定通り増徴すれば三十一年度以降歳入は左の如き超過を見るべき計算なり

Table with 2 columns: Year (三十一年度 to 三十二年度) and Amount (歳入超過). Values range from 一、四八五、八三〇 to 九、四七五、五七五.

輸入馬匹 此國は獨逸國特權中にも野生の綿の木にして干めて長好なりと云ふ同氏より懇切に説明す

Table with 2 columns: Item (毛色) and Amount (三才半 to 三才). Items include 青毛, 黒毛, etc.

右の如く十一月十一日... 頭は九州牧場... (二) 十一月十四日... (三) 十一月十五日...